

한통련 뉴스레터

제81호

発行:在日韓国民主統一連合 (韓統連)

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284
メール chuo@korea-htr.org ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方はchuo@korea-htr.orgまでご連絡ください。(メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください)

정세 情勢

●尹・李会談…民主党「尹大統領に国政刷新の意志はない」…民意に背く尹政権は退陣しろ



会談する尹大統領(右)と李在明代表

尹大統領・李在明代表、初会談

尹錫悦(ユン・ソンニョル)大統領は4月29日、大統領室庁舎で第一野党「共に民主党」の李在明(イ・ジェミョン)代表と会談した。尹大統領が2022年5月に就任して以来、李氏と会談するのは初めて。会談は10日に実施された総選挙で与党「国民の力」が大敗したことを受け、尹大統領が19日に李代表に電話をかけて提案し、実現した。

李代表は会談で「国政基調の転換を求める総選挙の民意を尊重してほしい」とした上で、国会で可決した法案に尹大統領が相次いで拒否権を行使したことについて、「行政の権力で国会と野党を屈服させようとするれば国政の成功は容易ではないと考える」と批判し、国会の決定を尊重するよう求めた。李代表は海兵隊兵士の殉職事件に絡んで捜査に圧力がかけられた疑惑を特別検察官に捜査させる法案(特検法)、ソウル梨泰院で159人が死亡した惨事を巡る特別法、金建希(キム・ゴニ)大統領夫人の株価操作疑惑などに関する特検法などの受け

入れを要求したが、尹大統領は難色を示した。民生回復に関連して共に民主党が提案する国民への生活支援金給付についても尹大統領は優先課題があるとして事実上拒否した。

大統領府によると両者は今後も「しばしば会う」ことで合意し、国民生活が最も重要な懸案であるという点や医学部定員増の必要性に関しては認識が一致したという。

民主党「尹大統領に国政刷新の意志はない」

同会談を巡り、共に民主党の朴省俊(パク・ソンジュン)報道官は記者会見で、「大きな期待をしていたが(尹大統領の)変化が見られなかった」とし、「状況認識があまりにも安易で今後の国政が懸念される」と批判した。朴氏は「意思疎通の必要性で一致し、今後も意思疎通を続けることにした」としながらも、「(尹大統領に)国民生活を回復させ、国政基調を転換するという意志がなさそうだった」と述べた。朴氏によると李代表は会談について、「もどかしく物足りなかった」とし、「意思疎通の最初のページを開いたという意味があったと考えなければならない」と話したという。

同党は30日、会談の結果により「尹大統領に国政刷新の意志はない」と判断し、5月臨時国会から予定通り海兵隊兵士殉職事件特検法などを推進することにした。

民意に背く尹政権は退陣しろ

尹大統領は公判中の政治家とは会わないとして李代表との会談をかたくなに拒否してきた。しかし総選挙で国民の厳しい審判を受け、何とか立て直しを図らなければと苦慮する大統領府は、李代表が求めている会談に応じ、そこで「協議と協力のポーズ」を示すことが今後の国政運営で得策だと考えたようだ。会談の結果は予想した通

り。会談前は李代表の意見に十分に耳を傾けるとしていたにもかかわらず、「国政基調の維持」に固執する尹大統領は自らの主張と弁明を長々と繰り広げ、何ら変わらぬごう慢な姿勢を引き続き露呈し、野党と国民を完全に失望させた。民意に背き国民と対立する政権は退陣しなければならないことをはっきりと示した。

●【記事紹介】民主労総メーデー大会「労働者の力で尹錫悦政権を必ず追い出す」「いまは退陣だ」



民主労総のメーデー大会（ソウル光化門）

全国民主労働組合総連盟（民主労総）は5月1日午後、3万余人の組合員が集まる中、ソウル光化門で「2024国際労働節（メーデー）大会」（ソウル・京畿地域）を開催し、「ヤン・フェドン同志の精神継承！ 尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権退陣！ すべての労働者の労働基本権保障！」をスローガンとして提示し、「いまは退陣だ」を全面に掲げた。統一ニュース（5月1日）の記事を紹介する。（一部省略）

ヤン・ギョンス委員長は大会辞を通じ「社会と歴史を発展させてきた主体であり、生産と社会の主人公」である労働者は「自身だけの利益ではなく全員の権利のためにともに立ち上がる」とし、労働権はく奪と民主主義き損、民意を無視する尹錫悦政権を労働者の力で必ず追い出すと明らかにした。

そして△国籍と人種、性別と障害の有無、雇用形態により差別されない平等な労働現場△安全が保障され気候危機と人口消滅、戦争の心配のない平和な社会△技術の発展とAIの導入が雇用の脅威となるのではなく、全ての生活を潤沢にするようにしようと述べた。

当面では△労働者ならば誰もが労働組合をつくり組合活動ができるよう、損害賠償と差し押さえに脅かされないよう労組法を改正し△働く者は誰もが法の保護を受けられるよう勤労基準法を変え△プラットフォーム労働が全面化される時代に労働者の権利のための産別交渉を保障し△政府の政策と財政が医療と福祉に向かうよう公共性を強化すべきだと強調した。

1時間半で大会を終えた組合員らは雇用労働庁までデモ行進し、市民らに労働者の要求と決意を伝えた。

この日のメーデー大会は仁川、忠北、大田、世宗・忠南、全北、光州、大邱、慶北、釜山、蔚山、慶南、江原、済州をはじめ14の地域本部で同時に行われた。

原文 <https://www.tongilnews.com/news/articleView.html?idxno=210583>

활동보고 活動報告

●都内で汚染水海洋投棄抗議行動・・・韓成祐委員長がアピール



アピールする韓成祐委員長

「さようなら原発1000万人アクション実行委員会（実行委員会）」は4月24日、首相官邸前で「4・24放射能汚染水を止めろ！ 官邸前抗議行動」を開催した。

実行委員会から主催者あいさつ。「今年

度に入っても来年の3月まで、計5回にわたって汚染水が放流される。報道では汚染水をすべて流しきるのは30年かかると言われているが、現状ではその予測すら怪しい状況だ。東京電力や日本政府は、汚染水放流をやめ、真摯に原発問題と向き合うべきだ」と語った。

反原発団体や市民団体などがアピールする中、韓青中央本部の韓成祐（ハン・ソンウ）委員長がアピール。「尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権は2月28日から行われた汚染水第4次放出のモニタリングに参加した。汚染水放出にお墨付きを与えるあり方に怒りを覚える。今後も汚染水放出反対を訴え続け、韓国との連帯を広げていきたい」と語った。

●統一マダン神戸がイベント開催・・・宋世一委員長が講演



昨年の講演の様と今年の統一マダン神戸ピラ

韓統連兵庫本部、韓青兵庫県本部を中心とした統一マダン神戸実行委員会は4月27日、神戸市内でイベントとして地域講演会「韓国総選挙（4／10）と朝鮮半島の『戦争と平和』」を開催した。

崔孝行（チェ・ヒョヘン）実行委員長（兵庫本部代表委員）が主催者あいさつ。「韓国総選挙は野党圧勝という結果で、韓国民衆は尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権審判の意思を明確にした。尹政権退陣闘争は国会の内外で連携しながら新たな段階に進みつつある。わたしたちは韓国民衆の闘

いに連帯し、自主・民主・統一運動を前進させなければならない」と語った。

宋世一（ソン・セイル）委員長が昨年について「野党の『共に民主党』と進歩党などが共同で、尹政権と与党『国民の力』に対する審判のための総選挙と位置付け政治連合を結んだ結果、地域区はもとより比例区でも大躍進した意義は大きい」とした。また選挙制度について「『共に民主連合』の結成で尹政権審判の声を集めたが、少数政党の議会進出を後押しする本来の連動型制度へと改善していく必要がある」と指摘。

尹大統領については「朝鮮への軍事的対決姿勢を強化し、韓国民衆の生存と民生を犠牲にしてまで、米国や日本に屈従と屈服の外交政策を積極的に展開している」と批判。「尹政権を早期に退陣させ、戦争を平和に、悪政を善政に変えることができる自主的民主政府樹立を実現しよう」と強く訴えた。

講演後、実行委員会から統一マダン神戸の内容が案内され、賛同協力が訴えられた。

●韓統連三重本部が定期総会開催・・・金相祚代表委員が再選



主催者あいさつする金相祚代表委員

韓統連三重本部は4月27日、三重県四日市市内にて第8次定期総会を開催した。民衆儀礼の後、金相祚（キム・サンジョ）代表委員があいさつ。「尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領の言動を見ると、総選挙におけるわれわれ国民の声を真摯に受け止めていない。そのような政権は退陣してもらうほかない。本総会を契機に退陣闘争を三重の地からも推し進めていこう」と語った。宋世一（ソン・セイル）委員長からの激励メッセージを安昌浩（アン・チャンホ）副代表委員が代読した。

活動総括・活動方針を全体で論議し採択。活動方針においては、統一運動から歴

史認識問題、組織活動まで幅広く意見が交わされた。

人事改選では孫京煥（ソン・ギョンファン）顧問が孫浜煥（ソン・ビナン）常任顧問の後を引き継ぎ常任顧問に就任。代表委員には金相祚氏、副代表委員に安昌浩氏が再任し、事務局長に丁勝明（チョン・スンミョン）氏が継続して指名された。

総会後は、韓青三重のOBである金廉師（キム・ヨムサ）氏が経営する飲食店にて交流会を開催。今後の決意を誓い合った。



総会後の集合写真

●韓統連大阪本部と韓青大阪府本部が街頭宣伝・・・朝鮮半島の平和実現をアピール



アピールする参加者たち

韓統連大阪本部と韓青大阪府本部は4月27日、「4・27鶴橋アクション 韓米日

合同軍事演習に反対し、朝鮮半島の平和と統一を実現しよう！」を開催した。朝鮮半島周辺で韓米、韓米日合同軍事演習が頻繁に実施される中、昨年に引き続き開催。

参加者はハンドマイクを通じて「韓米、韓米日の合同軍事演習によって朝鮮半島の軍事緊張が高まっている。軍事演習に反対して、一日も早い朝鮮半島の平和を実現するために声を上げよう」と訴え、ビラ配布やプラカード・アピールを行った。連休初日ということもあり人通りは多く、プラカードへの注目、ビラを受け取り問いかけてくるなど、積極的な反応があった。

■韓統連ホームページ、日々更新しています

韓統連ホームページでは、朝鮮半島情勢や私たちの活動予定・報告などを日々アップしています。また、講演や集会の動画を韓統連ユーチューブチャンネルで配信しています。あわせてぜひご覧ください。



韓統連ユーチューブチャンネル



韓統連ホームページ

韓統連ホームページ

<https://chuo.korea-htr.org/>

韓統連ユーチューブチャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCg_8NZg52O1VTAMIGrXfqjQ

행사예정 行事予定

5月

第27回統一マダン神戸

日時: 5月19日(日) 午前11時~午後3時 場所: キャナルタウン広場 (JR兵庫駅南側) 内容: ステージ(川口真由美、神戸中華同文学学校舞獅隊、神戸朝鮮高級学校など)、屋台、ワンコリアクイズ 参加費: 無料 主催: 同実行委員会 連絡先: 090-5016-6352 (崔)

6月

尹錫悦政権弾劾集会(東京)

日時: 6月8日(土) 午後5時30分 場所: 京成上野駅前 主催: 東京民主実践連帯 連絡先: 090-4298-6113 (李)

「数字の社会」著者 イム・イジンさん招請講演会

日時: 6月9日(日) 午後2時受付、2時30分開会 場所: PLP会館 4階中会議室 内容: 講演「人と比較することなく幸福に生きる方法」 参加費: 1,000円(青年・学生500円) 主催: 同招請委員会 連絡先: 06-6711-6377 (金)